

# 聖仁会だより

平成27年10月号

第5号 平成27年9月24日発行

編集 広報担当

医療法人社団聖仁会 白井聖仁会病院

〒270-1425 千葉県白井市池の上1丁目15番1号

TEL:047-491-3111 FAX:047-491-3128

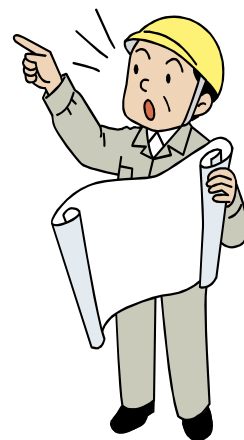
URL: <http://sejinkai-shiroi.jp/> E-mail: shiroi@sjkhp.com

## 白井聖仁会病院 新築移転工事における現状報告



<移転工事状況（平成27年9月1日撮影）>

現在は、地下の構造体を作るための土工事や、建物の荷重を地盤に伝えるための杭工事を行っております。杭工事が完了すると、いよいよ建物を建てるための建設が始まります。



病院の地下には50本の杭が入ります。



奥に見える建物は白井保健福祉センターです。



社会福祉法人 阜仁会

特別養護老人ホーム さつきの里

### 【工事進捗状況】

平成 27 年 8 月末現在、基礎工事実施中です。平成 28 年春開設に向け順調に進んでおります。



～ ホームページ公開 ～

※詳細につきましては

阜仁会

検索

を検索ください。

『平成 28 年春 開設にあたりオープニングスタッフの募集を行っております。』



# 新任医師からのご挨拶



副院長 腎臓内科・透析科医師

李 嘉 明 り・よしあき

## 〈 資格・認定 〉

医学博士

日本内科学会認定内科医

日本透析学会専門医

日本透析学会指導医

日本腎臓学会専門医

日本腎臓学会指導医

日本医師会認定産業医

日本内科学会会員

日本透析学会会員

日本腎臓学会会員

腎臓内科

曜日 水曜日

受付時間 午前7時～12時

診察開始時間 午前9時～

新規の患者様は事前に外来看護師へ  
ご連絡をお願い致します。

平成27年6月より白井聖仁会病院に赴任いたしました李 嘉明と申します。

長崎大学医学部を昭和63年に卒業し、長崎大学第2内科腎臓班に所属していました。当院に赴任する今年の6月までの20数年間は、第2内科の関連病院を回っていました。第2内科では基幹病院や救急病院から離島の診療所まで回り、様々な関連病院で多岐に渡る貴重な臨床経験をさせていただきました。前職の長崎腎病院は腎炎から透析医療まで腎疾患、特に腎不全治療を専門とする医療機関であり、私はそこで副院長として12年間務めておりました。

近年、慢性腎臓病 CKD の患者は世界規模で急増しており、日本国内の問題にとどまらず、世界的な医療問題となっており、今後の透析医療はますます重要になってくると思われれます。特に末期腎不全の治療の一環として、透析医療の技術の進歩は目を見張るものがあります。高い透析医療の質、患者へのより良いサービスの提供および地域密着型の医療連携などが求められていると思います。

私事で恐縮ですが、東京都内に就職した二人の子供から、家族皆が近くに住んだ方がよいと関東への移住を促され、当院への転職を決めました。

趣味は卓球とフォークギターです。若い頃は長崎市内の市民卓球大会で入賞をしました。休日になりますと気分転換にギターをひいております。

私にとって新しい仕事環境ですが、皆さんに温かく迎えられてとても有り難く思っております。これからも千葉の医療事情を勉強しつつ、微力ながら地域の医療に少しでも貢献できたらと思います。宜しくお願い申し上げます。

# スタッフの感想 勉強会

虐待について  
平成27年  
6月17日

テレビでも報道されていますが施設の職員による虐待はもってのほかです。絶対あってはならない事です。日常の利用者の変化（身体）を日々見逃さず対応する必要があると感じます。

白井市地域包括支援センターの鈴木様をお招きし、虐待についての勉強会を開催いたしました。

虐待の事実は許されるものではありませんが、加害者の生活背景や生い立ちも踏まえて支援していければと感じました。

虐待をしている人のほとんどの人に自覚がないこと、虐待なのか区別が難しいこと、本人が心を痛めた場合でも虐待に当たる可能性があることなど、様々な状況において虐待となることを教わりました。発見した場合には通報の義務があり、適正に対処できるように学び、常に意識して患者に接したいと思います。



# スタッフの感想 勉強会

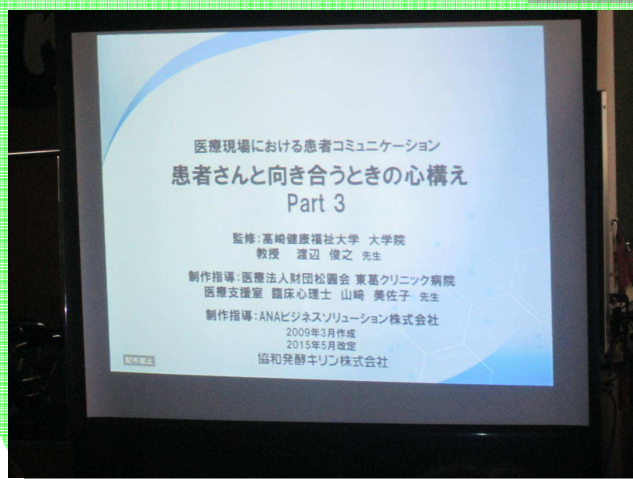
接遇とコミュニケーション  
のあり方について  
平成27年  
7月22日

日々、患者様の目線になって言葉を選ぶ。気遣い、配慮の大切さを再確認しました。今後も患者様に信頼して頂ける様なリハビリテーションを提供していきたいと思います。

普段何気なく患者さんに接しているが改めて自分の接遇について振り返りました。忙しさに紛れてつい言葉が足りなかったり視線があちこち泳いだり気をつけなければならないと再確認出来ました。患者さんとの信頼関係は透析看護において大変大切なことなので今後の仕事につなげていければと思います。

仕事に追われてしまう時があるので患者さんとお話するときには落ち着いて対応する様に心掛けます。

普段の工作中に使用する言葉の選び方と口調について例を示しながらの講義だったのでとても理解しやすかったです。傾聴する際には①アイコンタクトを取る。②体の向きや位置に配慮する。③相づちを入れる。と何気なく行なっている事ですが意識して行っていく様にしています。



# 防災訓練

平成二七年七月十四日



院内防災訓練を行い、無事、患者様、スタッフともに避難することができました。その後、水消火器を使った消化訓練を行い、消防署の方からの総評を頂きました。



# コードブルー

平成27年  
7月31日

コードブルーの訓練を実施しました。患者の容態が急変して心肺停止などの緊急事態が発生したことを知らせることをコードブルーと呼びます。



# ★部署紹介★ 人工透析室

透析室は、医師 2 名、臨床工学技士 4 名、看護師 16 名、看護補助者 5 名、クラーク 1 名で外来・入院患者様の血液透析を行っています。「一人ひとりがその人らしく、よりよい透析生活を過ごせるようサポートしていける。」目標を掲げ、透析スタッフ一同、患者様に寄り添い、心のこもった医療を提供できるよう日々努力しています。



透析について、解らない事  
がありましたら、お気軽に  
お声をおかけください。

# 医療法人社団聖仁会理念

患者さま一人ひとりのかけがえのない人生の支えとなれるように人に優しい医療・看護・介護を実践します

## 白井聖仁会病院基本方針

- 1 私たちは、患者さんの意思を尊重し、安心・安全な医療を提供します
- 2 私たちは、健康と生命を守るため日々研鑽に励み、質の高い医療を提供します
- 3 私たちは、地域と密に連携し、地域医療の発展に貢献できる病院を目指します
- 4 私たちは、時代に即し、地域のニーズに応えられる、満足度の高い病院を目指します
- 5 私たちは、心が通い合う、人生に夢と希望を抱ける医療を目指し、最善をつくします

## 患者さんの権利

- 1 安全で良質な医療を平等に受けることができます
- 2 人としての尊厳が保たれた医療を受けることができます
- 3 病気や治療について十分な説明を受けることができます
- 4 治療方針の決定に参加し、ご自身の意思で医療を選択することができます
- 5 病気あるいはその治療方法などについて、他の医師もしくは他の医療機関の意見を聞くことができます
- 6 病院に対して意見や要望を述べることができます
- 7 プライバシーは保護・尊重されます

## 患者さんの責務

- 1 適切な医療を受けるため、自らの健康状態等、必要とされる情報をできる限り正確に担当の医療者に伝える責務があります。
- 2 検査や治療について納得して合意したその方針に意欲を持って取り組む責務があります。
- 3 自分自身を含めた全ての患者さんが快適な環境で医療が受けられるよう、病院の規則や病院職員の指示を守る責務があります。
- 4 提供を受けた医療に対し、医療費を支払う責務があります。

### 白井聖仁会病院の診療実績 (平成27年6月・7月・8月)

	6月	7月	8月
1日平均外来患者数	301	298	285
1日平均入院患者数	158	155	167
月間新患者数	251	281	266
月間急患者数	33	57	60

放射線検査	6月	7月	8月
一般撮影	1672	1426	1470
マルチスライスCT	137	168	152
透視	63	62	45
マンモグラフィ	35	108	83